



## 心の絆を深めるために 学び、語り、遊んだ6月！

九州南部が梅雨明けし、史上最短の梅雨だったと報じられました。暑さが本格化したため、学校では「熱中症指数計」を設置して、一定の基準を超えた場合には外遊びの時間を制限するなどの対策を始めたところです。子供たちはもちろんですが、ご家族の皆さん、特に高齢の方の健康管理には十分ご留意ください。

さて、6月は「心の絆を深める月間」として、誰一人取り残さない「笑顔まんかい」に向けて様々なことに取り組みました。今年度は、特に児童会や6年生が知恵を絞り、よく動いてくれました。「共感力」だけでなく「挑戦力」も伸ばすことができた1ヶ月だったと思います。この期間の学びを自信にし、次へのステップとしてくれることを期待しています。

### 児童会主催の取組

#### ☆「心の絆を深める児童集会」

取組の趣旨を説明し、気運を盛り上げました。

#### ☆「おにからにげろパワー！」

総務委員のお兄さんお姉さんたちが鬼になり、70～80人を相手に鬼ごっこを展開しました。低学年の子供たちは、特にうれしそうでした。

#### ☆「全員参加！縦割り班なかよし遊び」

昼休みを使って、学年の垣根を越えて遊びました。高学年がリードし、昼休みに3回実施。最後には班のみんなに向けて手紙を送り合いました。



「ぼくたちが、平井小の平和を守ります！」  
児童会の委員長たちが、みんなの味方「平井レンジャー」となって大活躍中です！

## 三中校区「できるといいね！」

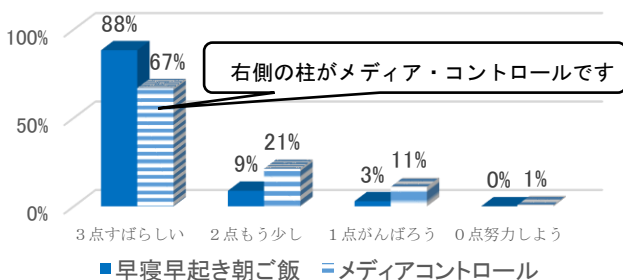
中学校の定期テストにあわせ、6月6日(月)からの5日間に取り組んでいただきました「三中校区できるといいね」へのご協力ありがとうございました。「早寝早起き朝ご飯」の成績はよいものの、「メディア・コントロール」には課題が残りました。メディアとの付き合い方は、心と体の成長に影響があります。この機会に、ぜひルール作りをご検討ください。

児童会主催の取組のほか、「仲間づくりスピーチ大会」や「子供人権宣言づくり」も行いました。内容は校内に掲示しています。来校された際には是非ご覧ください。

また、高学年は「認知症サポーター養成講座」を受講したり、6年生は、「ロービジョンソフトサル体験学習」を行ったりするなど、人権に配慮しながら共に生きることについて学びました。

7月1日の授業参観は、全学級で人権学習の授業を公開します。誰もが幸せに生きることができる社会の在り方について考える機会としていただければ幸いです。

### 6月 できるといいね 平井小



7月1日(金) 授業参観・学級懇談会  
多くの皆様のご参加をお待ちしています！

